

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2011年 7月30日
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 京都府南丹市八木町美里紫野1番地	氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 雪印メグミルク株式会社 京都工場 (旧 日本ミルクコミュニティ株式会社 京都工場) 工場長 田中 宏治

環境マネジメントシステムの名称	ISO 14001:2004 (BSIグループジャパン株式会社認証)
適用範囲	牛乳及び加工食品(ヨーグルト、クリーム、デザートなど)の生産
導入年月日	2007年 3月19日 (2005年12月15日承認機関の変更)
認証番号	EMS 99990
基本方針	別紙、環境方針参照
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	1、エネルギー原単位の削減 【5年度間平均原単位変化、前年対比99%】 80.05kl/千kl 2、廃棄物再資源化率 98%以上 3、廃棄物発生量 前年比93%以下(前年発生量7%以上削減)
目標を達成するための取組の内容	1、蒸気供給の圧力変更による重油使用量の削減 2、はっ酵急冷庫送風機インバーター周波数の見直し 3、ヒータ/水運転工程での電力削減 4、排水汚泥発生量の抑制 5、貫流ボイラ運転方法の見直し
目標を達成するための取組の進捗状況	1、蒸気供給の圧力を0.05Mpa低減させ、重油使用量を削減 2、はっ酵急冷庫送風機29台のインバーター周波数の見直しを実施 3、ヒータ/水運転工程での機器停止及び冷却温度の見直し実施 4、排水汚泥濃度、引抜き量、薬品注入量の適正管理の強化 5、貫流ボイラ停止日の設定(低負荷日)
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	1、エネルギー原単位の削減 71.88kl/千kl 【達成】 2、廃棄物再資源化率 97.5% 【未達成】 3、廃棄物発生量 前年比94.6% 【未達成】 ※エネルギー原単位については計画を達成することができたが、廃棄物再資源化率、発生量については効果検証が不十分な施策があった為、効果が予想を下回り目標未達となってしまった。
事業活動に係る法令の遵守の状況	1、会社合併に伴ない環境法規関連の変更届出を関係先に提出した。 2、関係法規の遵守状況について1年に1回確認を行っている。 環境の内部監査も定期的に社内で行われており関係行政からの指摘等はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しについては原則として1年に1回実施している。 平成21年度は現行の目標及び取組内容により一定の成果が見られた事から、22年度も同一のシステムにより運用した。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。